

KITZ

通気番シリーズ



排水用通気弁
『通気番』



排水用通気弁
『通気番 スイングタイプ』



排水用通気一体型継手
『通気番 ナルト』



器具設置型 排水用通気弁
『通気番 ぶち』



低位設置型 排水用通気弁
『通気番 マルチ』



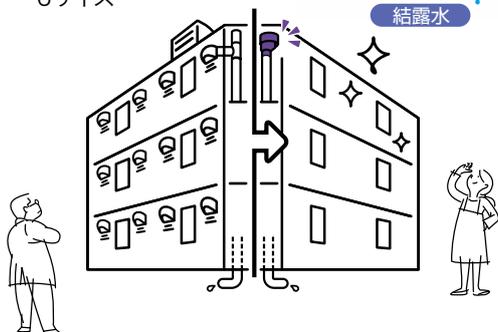
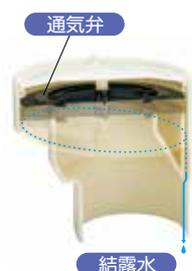
排水用通気弁 通気番シリーズ

排水用通気弁

通気番

独自の偏心構造で結露を防止
だから保温材FREE!

- 独自の偏心構造で結露を防止、保温材も不要
- 外観スッキリ、通気システムのスタンダード
- 優れた通気性能と高い気密性を両立
- 用途に合わせて選べる6サイズ



排水用通気弁 通気番

スイングタイプ

業界初の新構造! スリムで高性能!

- 超コンパクト形状(狭所設置に最適)
- 簡単・確実施工(本体に“透明樹脂”を採用)
- 繰返し開閉しても静かに通気
- 結露水が溜まらない構造のため、保温材も不要



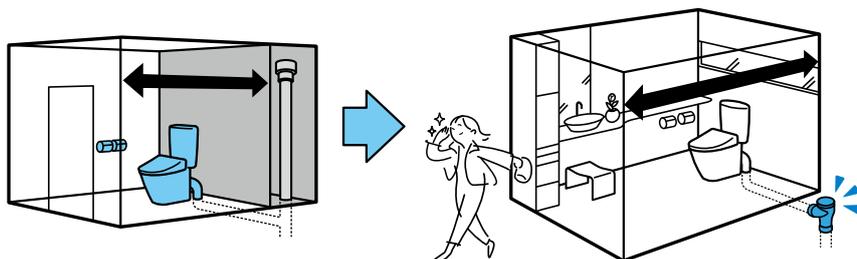
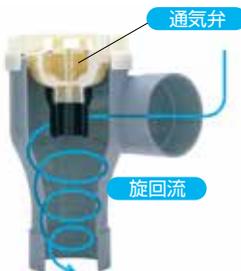
※点検口付きはP7を参照

排水用 通気一体型継手

通気番

二重管構造で最上階の通気管の省略が可能
通気と排水を同時処理!

- 最上階の伸頂通気管が不要
- 暮らしの水廻りに拡がる自由
- 旋回流によるゆとりのある排水能力

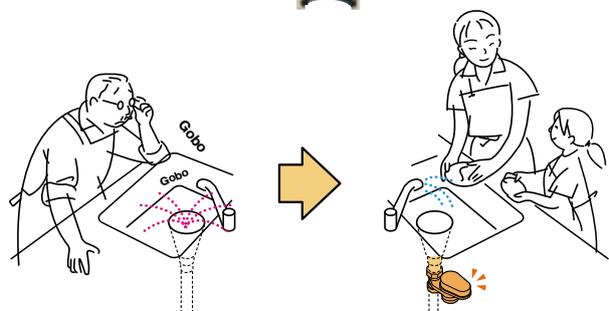
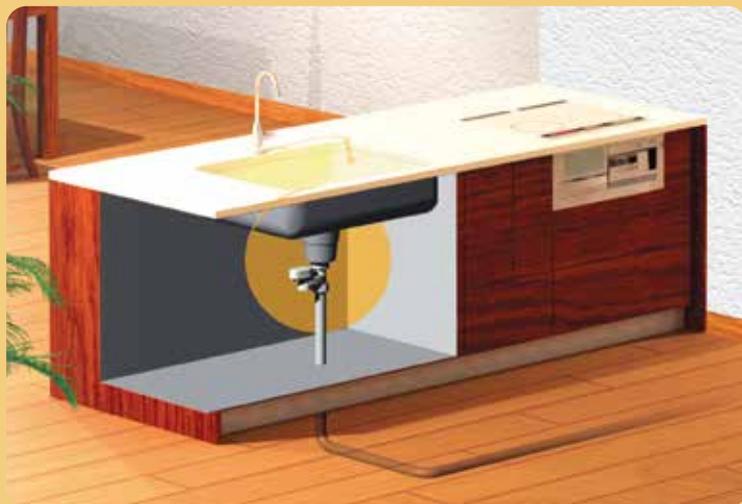


器具設置型 排水用通気弁

通気番
ぷち

抜群の吸気性能で快適な排水を実現
ダブルシールで臭い・水漏れもシャットアウト!

- キッチンや洗面の排水管に簡単に取付け可能
- 不快なゴボゴボ音や、臭いをシャットアウト
- 通気弁と逆止弁のダブルシール構造により、外部への悪臭・水漏れを防止
- 設置場所に合わせて選べる4タイプ



低位設置型 排水用通気弁

通気番
マルチ

通気分岐継手との組合せで
設置場所を選ばない高い自由度を実現!

- 器具あふれ縁以下に設置が可能
- 通気弁と逆止弁のダブルシール構造により、外部への悪臭・水漏れを防止
- 通気分岐継手でさらに低位設置が可能、点検口設置場所まで通気管を延長できる

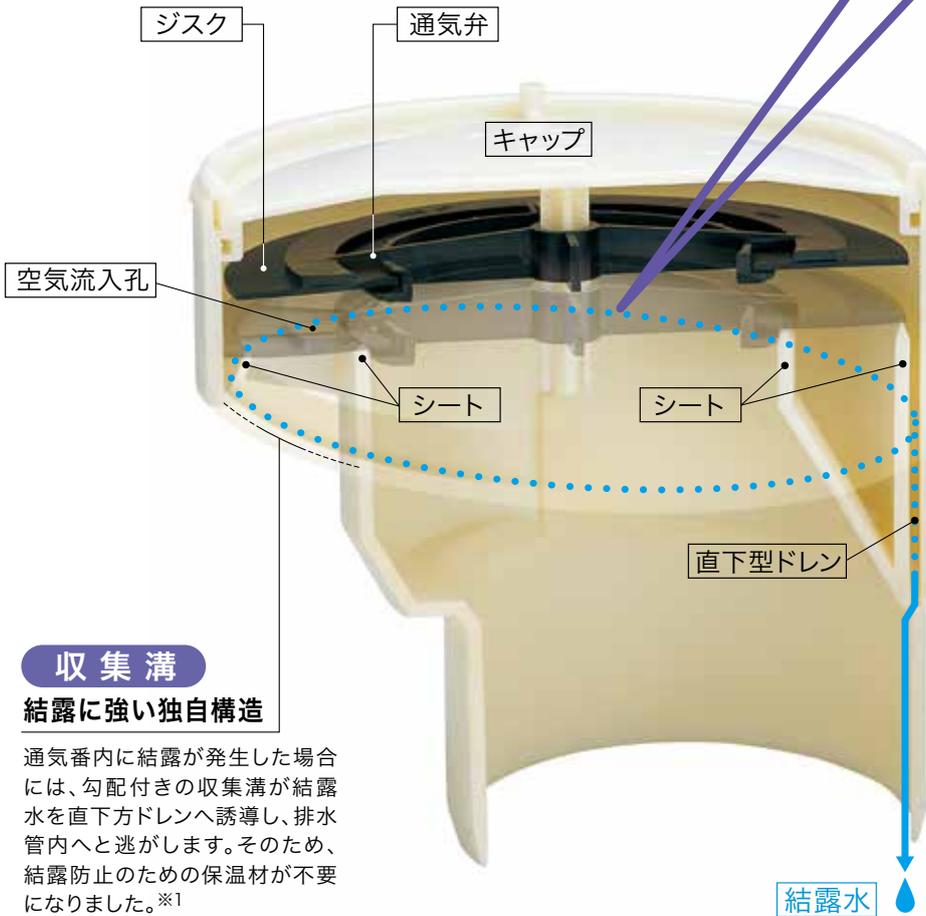


通気番

独自の偏心構造で結露を防止、だから保温材FREE!

勾配のついた収集溝と直下型ドレンの組み合わせにより、内部に発生する結露水などを効率良く排水管に逃がします。そのため、通常の使用では保温材が必要ありません。*1

※1:設置場所が氷点下になる恐れのある場合は、当社指定の「保温材」(オプション)が必要になります。詳細については別途お問い合わせください。



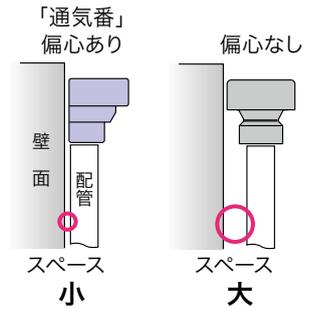
収集溝

結露に強い独自構造

通気番内に結露が発生した場合には、勾配付きの収集溝が結露水を直下方ドレンへ誘導し、排水管内へと逃がします。そのため、結露防止のための保温材が不要になりました。*1

省スペース

管接続部と弁機構部との軸心を偏心したことにより、配管と壁面との距離が短くなり、省スペース化に貢献します。

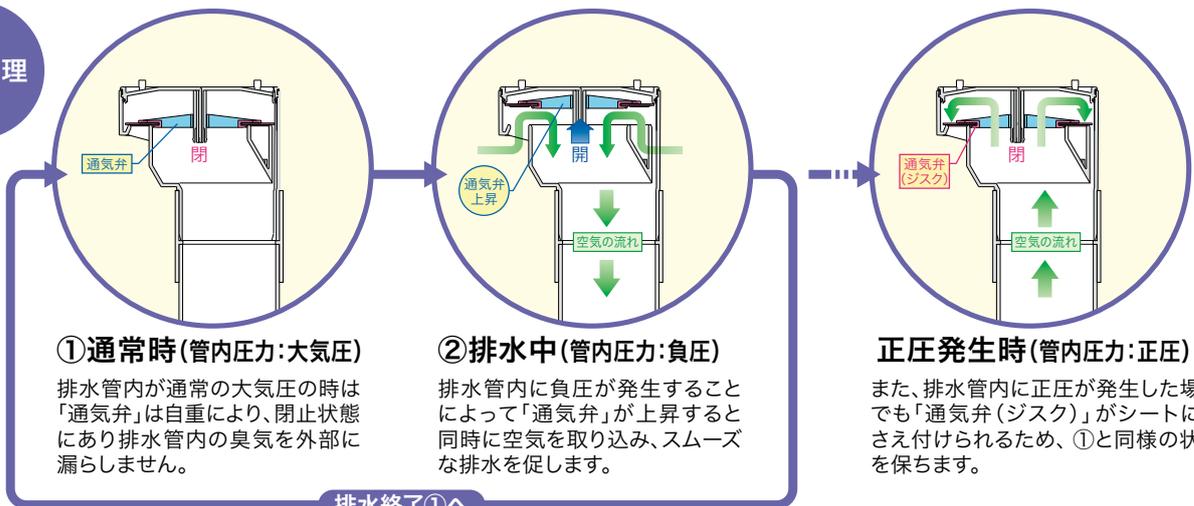


楽々メンテナンス

角材をキャップの凸部に掛け、回転させることで、簡単にキャップを取外すことが可能。内部および各製品の点検・洗浄ができます。



作動原理



①通常時(管内圧力:大気圧)

排水管内が通常の大気圧の時は「通気弁」は自重により、閉止状態にあり排水管内の臭気を外部に漏らしません。

②排水中(管内圧力:負圧)

排水管内に負圧が発生することによって「通気弁」が上昇すると同時に空気を取り込み、スムーズな排水を促します。

正圧発生時(管内圧力:正圧)

また、排水管内に正圧が発生した場合でも「通気弁(ジスク)」がシートに押さえ付けられるため、①と同様の状態を保ちます。

排水終了①へ

排水用通気弁 通気番

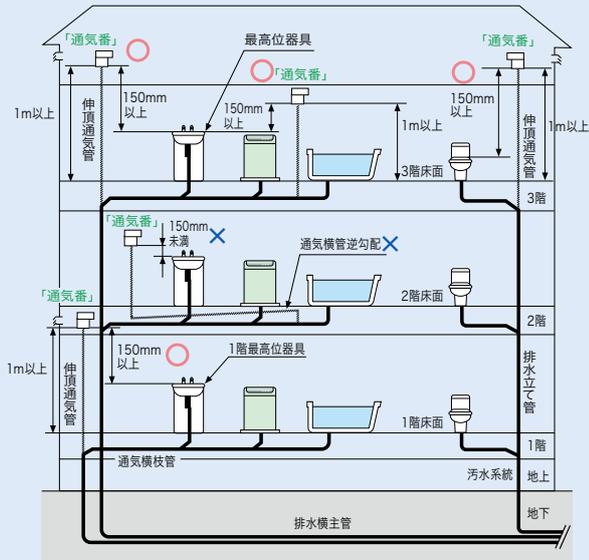
製品記号: AAV
(屋内用/本体色: アイボリー)

「通気番」を屋外にて使用される場合は
「屋外用通気番」をご選んでください。

製品記号: AAVC
(屋外用/本体色: ブラック)
※価格など詳細については、お問合せください。



「通気番」取付け設置例(イメージ図)



※本図は「通気番」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。

⚠ 使用上の注意

※ご使用の前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

設置場所について

- 「通気番(製品記号: AAV)」は、屋内用です。やむを得ず、屋外で使用される場合は、別途「屋外用通気番(製品記号: AAVC)」をご選んでください。
なお、「通気番(屋内用)」に屋外用カバーを後付けし、「屋外用通気番」として使用することはできません。
- 空気の流れがスムーズな場所に設置してください。やむを得ず、密閉度が高く、容積の小さなパイプシャフトなどに設置する場合は、通気管断面積に対して2倍以上の空気流入口(通気口)を設置してください。
- 天井裏やパイプシャフトなどの隠蔽部に設置する場合は、必ず点検口を近くに設けてください。
- 寝室・リビングルームなどに隣接する屋内のパイプシャフトに設置する場合は、流水音などに対して、設置高さの調節や防音対策について配慮してください。
- 設置場所が氷点下になる恐れのある場合は、当社指定の保温材(オプション)を設置してください。
- 伸頂通気管頂部に取付ける場合は、最上階における最高位の排水器具の最大あふれ縁から150mm以上で、かつ床面から1m以上の場所に取付けてください。
- 排水横枝管の通気管に取付ける場合は、その階における最高位の排水器具の最大あふれ縁から150mm以上で、かつ床面から1m以上の場所に取付けてください。
- 「通気番」を取付ける通気管を横走りさせる場合は、逆勾配にならないよう注意してください。逆勾配では水が通気管に溜まり、通気機能を損なう恐れがあります。
- 正圧緩和を目的とした通気管(逃がし通気管)には設置しないでください。「通気番」は吐出機能がないので、排水管内の正圧を緩和することはできません。
- 「通気番」は、接続する通気管と同サイズのものをご使用ください。
その際の通気管は、以下の原則にしたがって管径を決定してください。
- ◇排水立て管に接続する伸頂通気管の管径は、排水立て管の管径と同サイズとします。

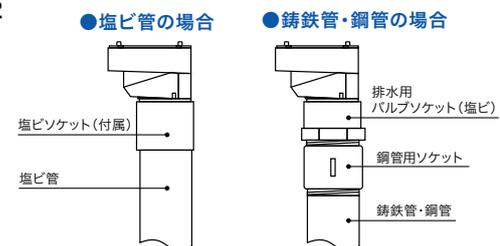
施工について

- 取付姿勢は、必ず垂直にしてください。垂直以外の向きに取付けるとジスクが正常に作動しません。
- 配管工事終了後、排水管の満水試験を行う場合は、試験前に「通気番」の取付けはしないでください。取付けて満水試験を行うと、「通気番」に過大な圧力が働き、性能が低下する恐れがあります。「通気番」の取付けは満水試験後に行ってください。
- 接続は、塩ビ管用接着剤を用いて、空気漏れのないように取付けてください。
- 接着剤を塗布するときは、塩ビ管継手側に塗布してください。やむを得ず「通気番」側に塗布する場合は、「通気番」を垂直に立て、接着剤が内部に流入しないように十分注意して塗布してください。逆さなどで塗布して接着剤が「通気番」内部に流入すると、ジスクが正常に作動しません。また、はみ出た接着剤はウエスなどできれいに拭き取ってください。(図1)
- 塩ビ管に接続する場合は、付属の排水用塩ビソケットを使用してください。铸铁管や鋼管に接続する場合は、市販の排水用バルブソケットを使用してください。(図2)

図1



図2



■ 寸法表 (単位: mm)

呼び径	d	D1	D2	D3*1	H1	H2	ソケット				
							E	D4*2	d1*2	H3	h
40	44.2	87.5	48	128	101	30	18.5	54	40	47	22
50	56.2	87.5	60	128	101	30	12.5	67	51	53	25
65	71.2	143	76	183	138	40	32	83	67	73	35
75	83.2	143	89	183	143	45	26	97	77.2	84	40
100	107.2	172	114	212	164	55	27.5	124	98.8	104	50
125	131.4	241	140	281	220	72	47.5	151	125	134	65

※1: 屋外用カバー付は全サイズとも3~4mmプラスとなります。 ※2: D4およびd1は参考寸法です。

■ 主要部品材料

部品名	材料名
ボデー	ABS樹脂
キャップ	ABS樹脂
ジスク	EPDM
ジスクホルダ	ABS樹脂
Oリング	NBR
ソケット*3	PVC

※3: ソケットは排水用硬質塩化ビニル管継手です。

伸頂・低位兼用で1台2役！スリムで高性能！

伸頂・低位兼用のため1台2役となり、設置場所の自由度が向上します。また、作動部分を本体内に収納した、スリムかつ高性能な通気弁のため狭所設置に最適です。

居住者にやさしい

静かな通気

- 繰り返し開閉しても静かに通気

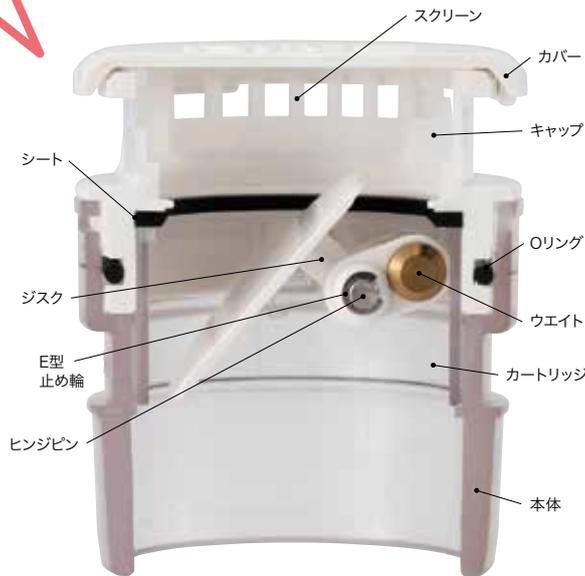
「快適な生活環境を提供」

頻繁に弁開閉しても音の発生しにくい構造です。※1



※1:実績のあるバタフライバルブの二重偏心構造をヒントに、新たに開発しました。

ジスクとウエイトの回転モーメントを利用したバランス構造により、チャタリング(頻繁な開閉音)が起きにくくなり、静かな通気ができます。



施工者にやさしい

簡単・確実施工(点検)

- 本体に“透明ABS樹脂”を採用
 - 差込量や接着剤の塗布を目視で確認可能※3
 - 点検・維持管理が簡単
- ※3:通気管φ40のみ。

「施工者へ安心を提供」

φ40通気管「外径」接続



目視で簡単に確認!

本体(透明)

φ50通気管「内径」接続



ストッパー付きで確実に停止!



回転着脱式で点検簡単!

通気管φ40・50※4 兼用

※4: VP50には使用できません。

設計・施工者にやさしい

超コンパクト形状

- 狭所設置に最適
- 設計の自由度が高い

「リフォームにもおすすめ」



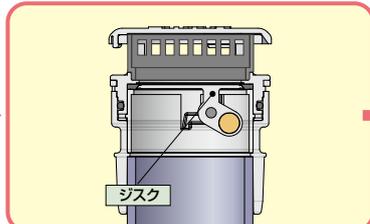
通気管の外径に近い形状です!

保温材不要※2

※2:氷点下になる場所に設置しないでください。

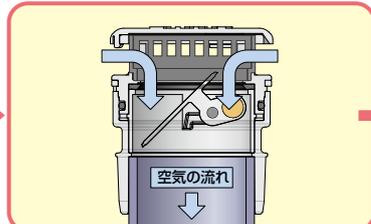
作動部品を本体内に収納することで、通気管と同径に近いコンパクト形状を実現しました。

作動原理



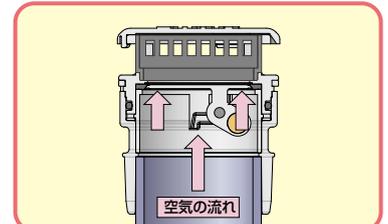
①通常時(管内圧力:大気圧)

排水管内が通常の大気圧の時は「ジスク」はウエイト(錘)により、閉止状態にあり排水管内の臭気を外部に漏らしません。



②排水中(管内圧力:負圧)

排水管内に負圧が発生することによって「ジスク」が開き同時に空気を取り込み、スムーズな排水を促します。



正圧発生時(管内圧力:正圧)

排水管内に正圧が発生した場合でも「ジスク」がシートを押し上げため、①と同様の状態を保ちます。

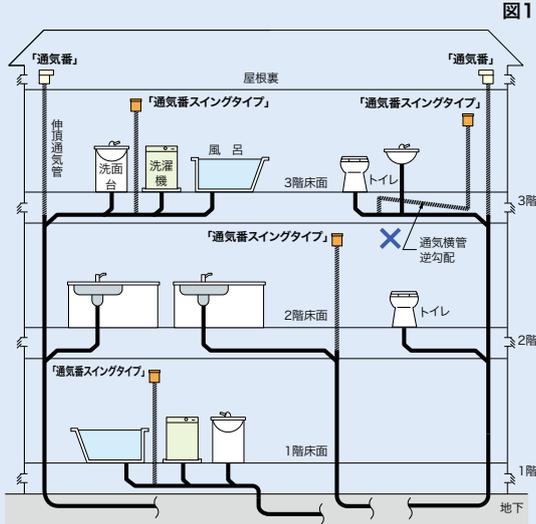
排水終了①へ



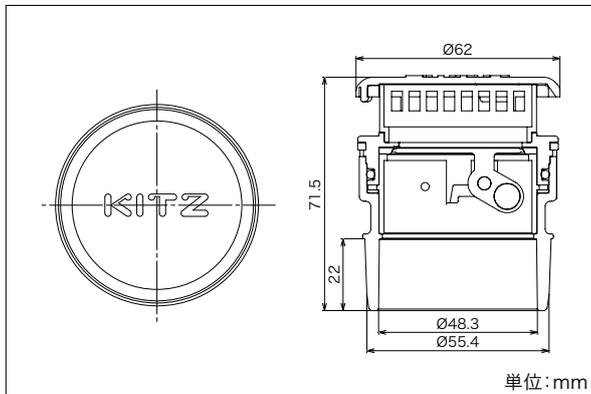
製品記号: AAVS-40
(屋内用/本体色:ホワイト)

排水用通気弁 スイングタイプ

「通気弁スイングタイプ」取付け設置例(イメージ図)



適用階数: 3階建て以下の戸建て住宅及びアパート。
※同製品は屋内専用製品です。
※本図は「通気弁スイングタイプ」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。



単位:mm

■ 主要部品材料

部品名	個数	材料名
カバー	1	ABS樹脂
キャップ	1	ABS樹脂
ウエイト	1	C3604B
カートリッジ	1	ABS樹脂
ジスク	1	ABS樹脂
スクリーン	1	ポリエチレン
シート	1	EPDM
Oリング	1	EPDM
ヒンジピン	1	SUS304
E型止め輪	2	SUS304
ボデー	1	ABS樹脂

■ 適合管サイズ・箱入数

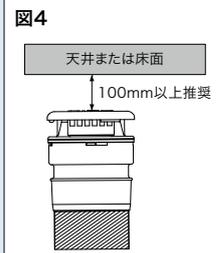
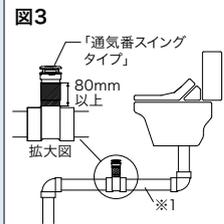
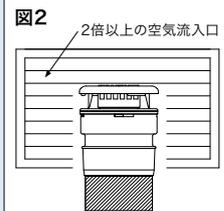
製品記号	適合管	箱入数	
		大箱	小箱
AAVS-40	VU40・50, VP40	10	1

⚠ 使用上の注意

※ご使用の前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

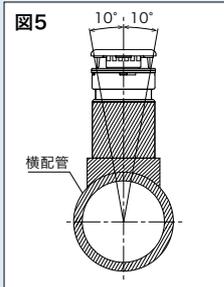
■ 設置場所について

- 「通気弁スイングタイプ」(製品記号: AAVS)は、3階以下の建物を対象としております。(図1)の設置例をご参照していただき正しい場所でご使用ください。
 - 空気の流入がスムーズな場所に設置してください。密閉度が高く、容積の小さなパイプシャフトなどに設置せざるを得ない場合は、通気管断面横に対して2倍以上の空気流入口(通気口)を設けてください。(図2)
 - 天井裏、パイプシャフト、壁裏、床下などの隠蔽(いんべい)部に設置する場合は必ず点検口を近くに設けてください。
 - 寝室・リビングルーム等に隣接する屋内のパイプシャフトに設置する場合は、流水音に対する防音対策を施してください。
 - 低位で使用する場合は、継手に差し込む配管長さは必ず80mm以上にしてください。また、「通気弁スイングタイプ」への汚水・トイレトペーパー等の侵入を防止するためにトイレ等の排水器具や継手の上流に150mm以上の直管部※1を設けることを推奨します。(図3)
 - 「通気弁スイングタイプ」の周辺配管は、逆勾配や二重トラップ等がないように正しく配管してください。誤った配管では十分な性能を得られない恐れがあります。(図1)
 - 正圧緩和を目的とした配管には設置しないでください。「通気弁スイングタイプ」は吐出し機能がありませんので、排水管内の正圧を緩和することはできません。
 - 「通気弁スイングタイプ」の点検・修理のために、あらかじめ天井との間に作業ができるような空間(100mm以上推奨)を確保してください。(図4)
 - 「通気弁スイングタイプ」は、接続する通気管と同サイズのものをご使用ください。
その際の通気管は、以下の原則にしたがって管径を決定してください。
- ◇排水立て管に接続する伸頂通気管の管径は、排水立て管の管径と同サイズとします。



■ 施工について

- 「通気弁スイングタイプ」は、伸頂・低位兼用のため、設置高さの調整は不要です。
- 取付け角度が垂直に対して10度を超えると機能を損なう恐れがあります。(図5)
- 配管工事終了後、排水管の満水試験を行う場合は、試験前に「通気弁スイングタイプ」の取り付けはしないでください。取り付けで満水試験を行うと、「通気弁スイングタイプ」に過大な圧力が働き、性能が低下する恐れがあります。
- 接続は塩ビ管用接着剤を用いて、空気漏れのないように受け口及び管の全周に塗布し、受け口の奥まで差し込んで保持してください。(図6) また、はみ出した接着剤はウエス等で拭き取ってください。
- 「通気弁スイングタイプ」に接着剤を塗布するときは、接続部を下向きにし、接着剤が内部に入らないようにしてください。逆さなどで塗布して接着剤が内部に入るとジスクが正常に作動しません。(図6)
- 「通気弁スイングタイプ」は通気の流れ方向が一方方向の通気管に設置してください。双方方向となる通気ヘッダーには設置しないでください。
- その他、排水・通気管の配管システムは、給排水衛設備基準に従ってください。誤ったシステムでは、通気弁本来の性能が発揮できない恐れがあります。



通気番スイングタイプに新たなラインアップが登場!!

室内の景観を損ねない“フラットデザイン”を採用!

室内の景観を損ねない“フラットデザイン”と“コンパクト形状”を採用しています。また、業界初の“流水音低減構造”により流水音を減衰し、より快適な生活環境を提供できます。

室内の景観を損ねない
“フラットデザイン”
“コンパクト形状”
を採用!

業界初の
“流水音低減構造”
より快適な生活環境を提供!

開口忘れ防止機構付き

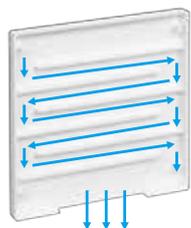
取付け基準面に対し出っ張りを設けているため、ボードを貼る時に開口忘れを防止できます。

開口の目安機能付き

突起部(4箇所)をボードに押し当てることで、ボードに突起の跡が転写し、開口位置の確認が容易になります。

“簡単・確実施工”

- 伸頂・低位兼用のため、設置高さの調整不要
- 開口忘れ防止機構付き
- 石膏ボード穴あけ用紙付き

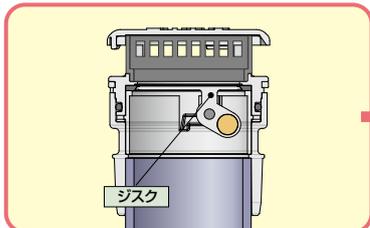


カバーの背面に流水音を減衰させる構造を採用!

流水音低減構造

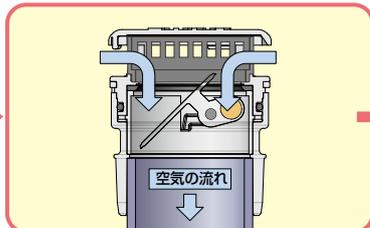
マットホワイト仕上げによる落ち着いた外観を採用!

作動原理



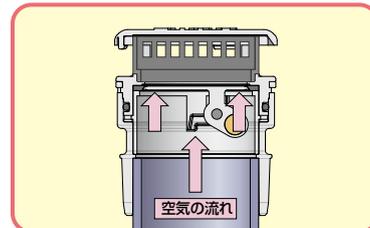
①通常時(管内圧力:大気圧)

排水管内が通常の大気圧の時は「ジスク」はウエイト(錘)により、閉止状態にあり排水管内の臭気を外部に漏らしません。



②排水中(管内圧力:負圧)

排水管内に負圧が発生することによって「ジスク」が開き同時に空気を取り込み、スムーズな排水を促します。



正圧発生時(管内圧力:正圧)

排水管内に正圧が発生した場合でも「ジスク」がシートを押し上げため、①と同様の状態を保ちます。

排水終了①へ

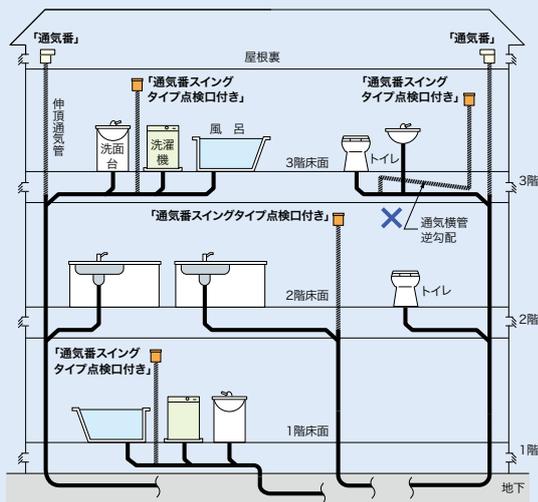
製品記号:AAVST-40 排水用通気弁
(屋内用/本体色:ホワイト)

通気番 **スイングタイプ** 「点検口付き」

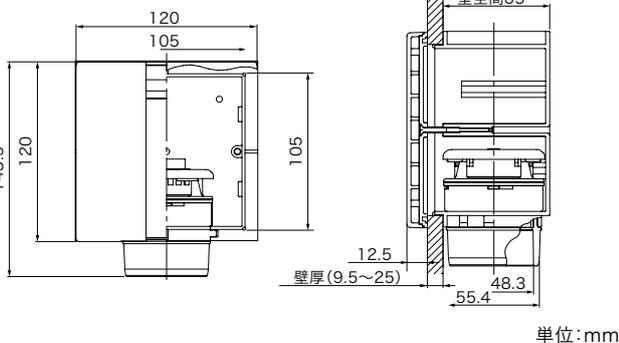


「通気番スイングタイプ点検口付き」取付け設置例(イメージ図)

図1



適用階数:3階建て以下の戸建て住宅及びアパート。
※同製品は屋内専用製品です。
※本図は「通気番スイングタイプ点検口付き」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。



単位:mm

■ 主要部品材料

部品名	個数	材料名
カバー	1	ASA樹脂
取付枠	1	ASA樹脂
止めねじ	2	炭素鋼
ボックス	1	PVC樹脂
ホルダー	1	PVC樹脂
カバー	1	ABS樹脂
キャップ	1	ABS樹脂
ウエイト	1	C3604B
カートリッジ	1	ABS樹脂
ジスク	1	ABS樹脂
シート	1	EPDM
Oリング	1	EPDM
ピンジピン	1	SUS304
E型止め輪	2	SUS304
スクリーン	1	ポリエチレン
ボデー	1	ABS樹脂

■ 適合管サイズ・箱入数

製品記号	適合管	箱入数	
		大箱	小箱
AAVST-40	VU40・50・VP40	10	1

⚠ 使用上の注意

※ご使用前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

■ 設置場所について

- 「通気番スイングタイプ点検口付き」(製品記号:AAVST)は、3階以下の建物を対象としております。(図1)の設置例をご参照いただき正しい場所でご使用ください。
- 寝室・リビングルーム等に隣接する屋内パイプシャフトに設置する場合は、流水音に対する防音対策を施してください。
- 「通気番スイングタイプ点検口付き」の周辺配管は、逆勾配や二重トラップ等がないように正しく配管してください。誤った配管では十分な性能を得られない恐れがあります。(図1)
- 正圧緩和を目的とした配管には設置しないでください。「通気番スイングタイプ点検口付き」は吐出し機能がありませんので、排水管内の正圧を緩和することができません。
- 「通気番スイングタイプ点検口付き」は、接続する通気管と同径サイズのものをご使用ください。その際の通気管は、以下の原則にしたがって管径を決定してください。
- ◇排水立て管に接続する伸頂通気管の管径は、排水立て管の管径と同サイズとします。

■ 施工について

- 「通気番スイングタイプ点検口付き」は、伸頂・低位兼用のため、設置高さの調整は不要です。
- 「通気番スイングタイプ点検口付き」は、必ず垂直に取り付けてください。傾いて取り付けると機能を損なう恐れがあります。
- 配管工事終了後、排水管の満水試験を行う場合は、試験前に「通気番スイングタイプ点検口付き」の取付けはしないでください。取り付けて満水試験を行うと、「通気番スイングタイプ点検口付き」に過大な圧力が働き、性能が低下する恐れがあります。
- 接続は塩ビ管用接着剤を用いて、空気漏れのないように受け口及び管の全周に塗布し、受け口の奥まで差し込んで保持してください。(図2)
- 「通気番スイングタイプ点検口付き」は通気の流れ方向が一方方向の通気管に設置してください。双方向となる通気ヘッダーには設置しないでください。
- その他、排水・通気管の配管システムは、給排水設備基準に従ってください。誤ったシステムでは、通気弁本来の性能が発揮できない恐れがあります。



設置イメージ

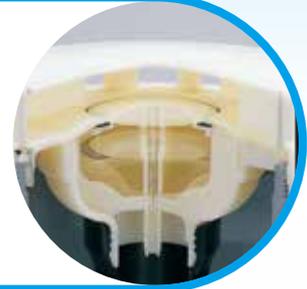


排水用 通気一体型継手

通気番 ファルト

二重管構造で通気管の省略が可能!

二重管構造による逆流防止機構とスプリング式通気弁の組合せにより、通気弁の低位設計が可能。最上階の伸頂通気管が不要になります。



通気弁

臭いを逃がさず、吸気

排水時には自動で通気弁が開き、スムーズな排水を実現。優れた気密性により、管内の悪臭を外部へ漏らしません。

通気ガイド

旋回流をしっかりと誘導

旋回流を誘導し、立て管内に通気芯を形成。また、二重管構造により、通気弁側への排水逆流を防止します。

旋回流

ゆとりの大容量排水

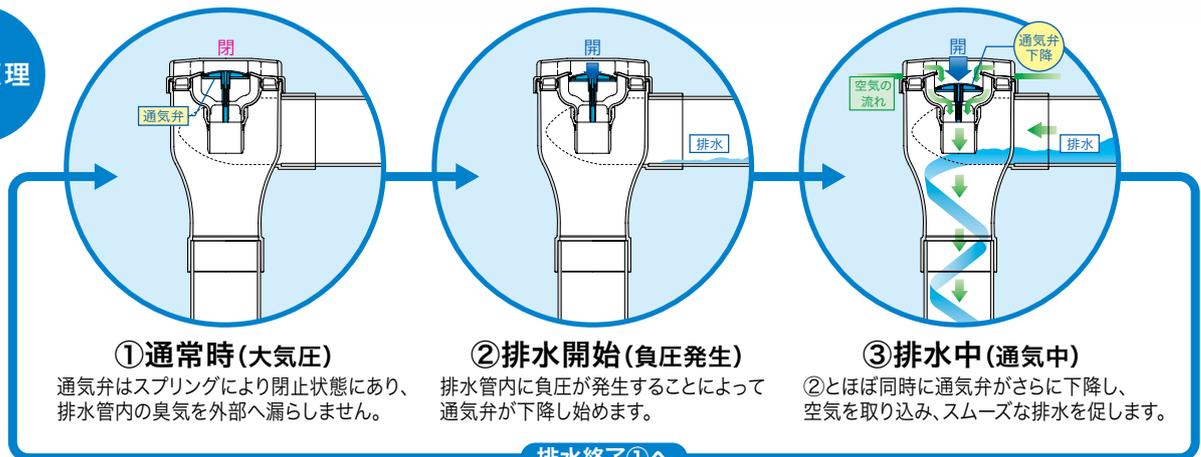
排水横枝管を偏心して接続することにより、旋回流を発生させて通気芯を確保します。



らくらくメンテナンス

キャップは簡単に取外すことができますので、内部および各 부품の点検・洗浄ができます。

作動原理



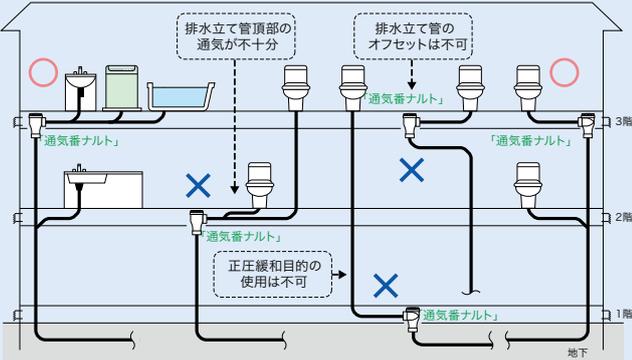
製品記号:AAVJ-75X
(本体色:アイボリー・グレー)

排水用 通気一体型継手

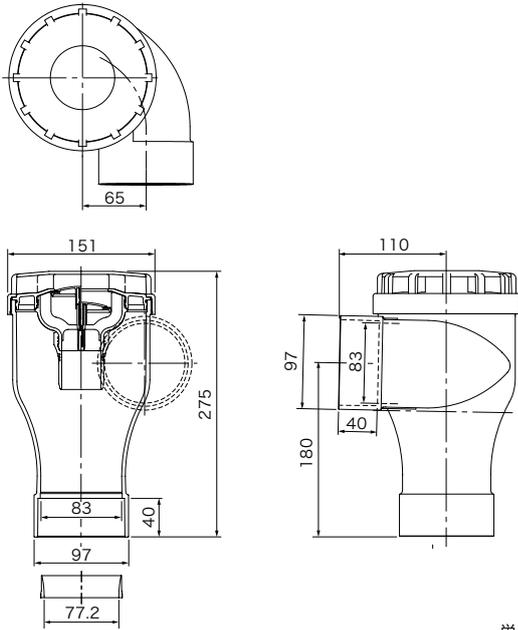


「通気番ナルト」取付け設置例(イメージ図)

図1



※本図は「通気番ナルト」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。



単位:mm

■ 主要部品材料

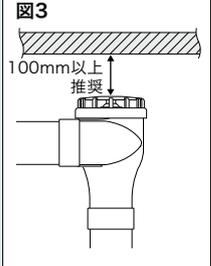
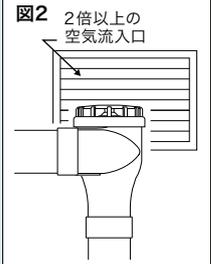
部品名	材料名
ボデー	PVC-U
キャップ	ABS樹脂
ジスク	EPDM
ジスクホルダ	ABS樹脂
シート	ABS樹脂
Oリング	NBR
ガイド	NBR
スプリング	SUS316-WPA
ジスクガイド	ABS樹脂
VPアダプタ	PVC-U

⚠ 使用上の注意

※ご使用前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

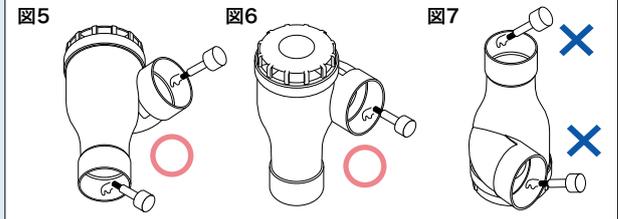
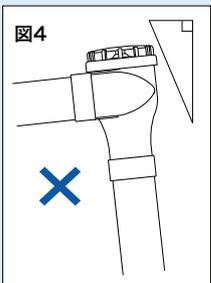
設置場所について

- 「通気ナルト」は、3階以下の建物を対象としており、屋内の排水立て管頂部に設置する製品です。(図1)の設置例をご参照していただき正しい場所でご使用ください。
- 「通気ナルト」は、空気の流入がスムーズな場所に設置してください。密閉度が高く、容積の小さなパイプシャフトなどに設置せざるを得ない場合は、通気管断面積に対して2倍以上の空気流入口(通気口)を設けてください。(図2)
- 床下などの隠蔽部に設置する場合は必ず点検口を近くに設けてください。
- 寝室・リビングルーム等に隣接する屋内のパイプシャフトに設置する場合は、流水音に対する防音対策を施してください。
- 正圧緩和を目的とした配管には設置しないでください。「通気番ナルト」は吐出し機能がありませんので、排水管内の正圧を緩和することはできません。
- 「通気番ナルト」は、逆勾配や二重トラップの配管で設置しないでください。誤った配管では十分な性能を得られない恐れがあります。
- 「通気番ナルト」の保守・点検のために、あらかじめ上部に作業ができるような空間として、80mm以上(100mm以上推奨)を確保してください。(図3)



施工について

- 「通気ナルト」は、必ず垂直に取り付けてください。垂直以外の向きに取り付けると機能を損なう恐れがあります。(図4)
- 接続は塩ビ管用接着剤を用いて、空気漏れのないように受け口及び管の全周に塗布し、受け口の奥まで差し込んで保持してください。(図5、6)はみ出した接着剤はウエス等で拭き取ってください。
- 「通気番ナルト」に接着剤を塗布するときは、垂直に立てて接着剤が内部に入らないようにしてください。逆さなどで塗布して接着剤が内部に入るとジスクが正常に動作しません。(図7)



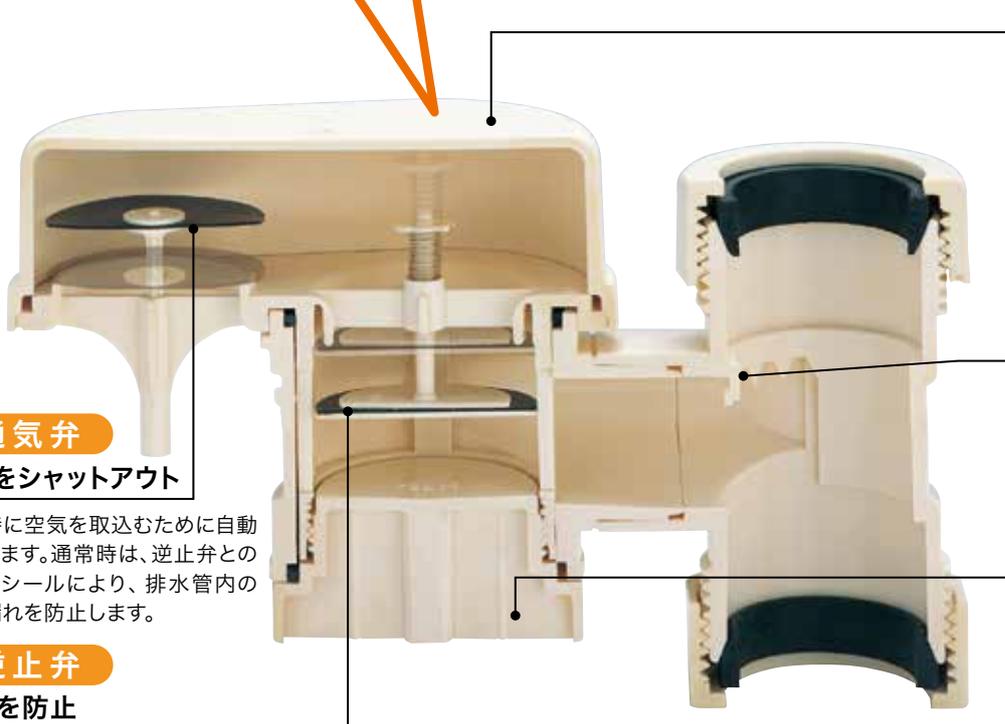
- 接続する立て管がVP管(厚肉)とVU管(薄肉)のどちらであるかをご確認ください。VP管の場合は、同梱のVPアダプタを底部立て管受け口奥に挿入してください。(図8) 横枝管受け口にはVPアダプタは不要です。





**抜群の吸気性能で快適な排水を実現
ダブルシールで臭い・水漏れもシャットアウト**

通気弁が高い吸気性能を発揮、不快な「ゴボゴボ音」や「不良排水」を防ぎ、スムーズな排水を可能にします。また逆止弁が吸気時以外は常に“閉”状態にあり、通気弁とのダブルシールにより、外部への悪臭・水漏れを防ぎます。



省スペース設計
本体が最大200°の範囲で回転、省スペース化に対応します。

整流板
排水の流れをスムーズにし、本体内への排水の流入を防ぎます。
(AAVP-K40、AAVP-L32のみ)



らくらくメンテナンス
キャップを取外すことで、点検・清掃などができます。

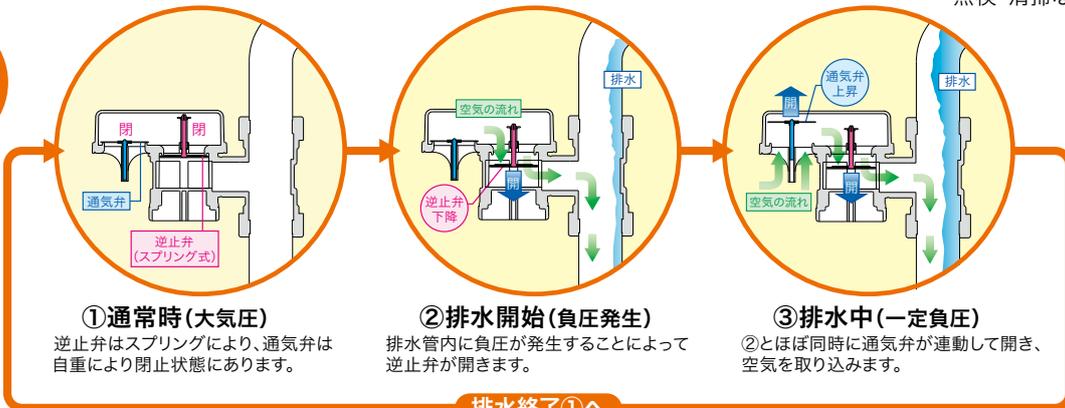
通気弁
悪臭をシャットアウト

排水時に空気を取込むために自動で開きます。通常時は、逆止弁とのダブルシールにより、排水管内の悪臭漏れを防止します。

逆止弁
逆流を防止

排水下流のトラブルによる排水の逆流を防止し、外部への水漏れを防ぎます。

作動原理



●キッチン流し用
製品記号: AAVP-K40



●キッチン流し・横管用
製品記号: AAVP-H40



●洗面・手洗器用
製品記号: AAVP-L32



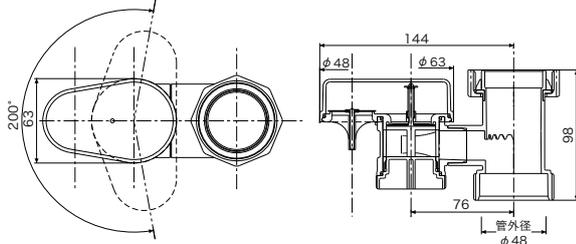
●洗面・Pトラップ用
製品記号: AAVP-P32



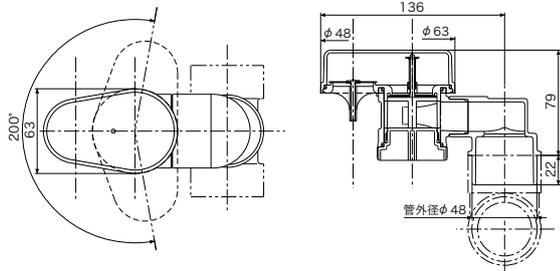
製品記号: AAVP
(室内用/本体色: アイボリー)



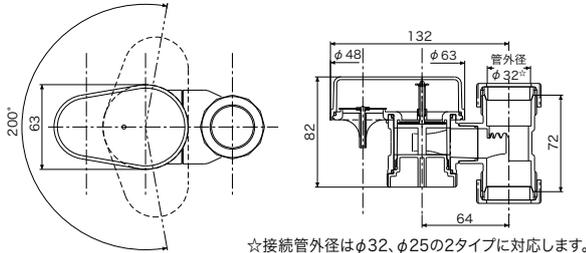
●キッチン流し用 製品記号: AAVP-K40



●キッチン流し・横管用 製品記号: AAVP-H40

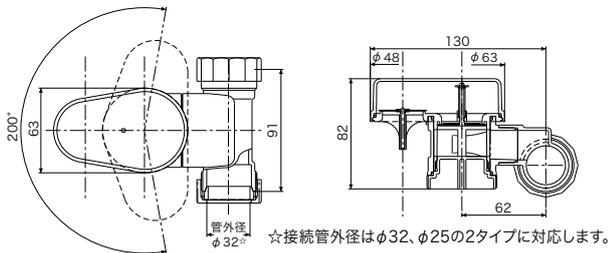


●洗面・手洗器用 製品記号: AAVP-L32



☆接続管外径はφ32、φ25の2タイプに対応します。

●洗面・Pトラップ用 製品記号: AAVP-P32



☆接続管外径はφ32、φ25の2タイプに対応します。

単位: mm

■ 主要部品材料

部品名	材料名
ベース	ABS樹脂
ドーム	ABS樹脂
カバー	ABS樹脂
キャップ	ABS樹脂
ジスク*	EPDM
ジスクホルダ*	ABS樹脂
Oリング	NBR
スプリング	SUS304-WPB
接続部	ABS樹脂

※通気弁・逆止弁とも同じになります。

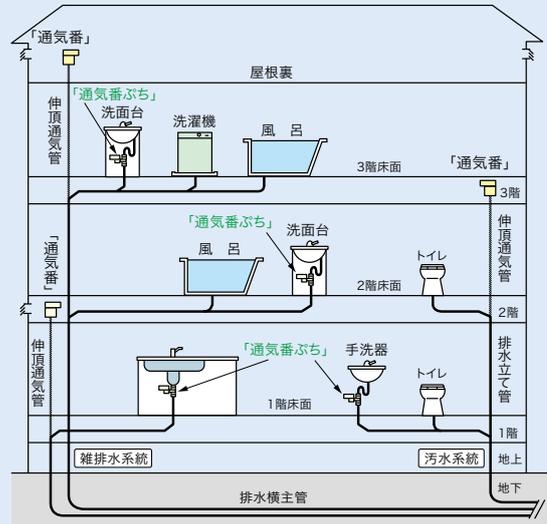
⚠ 使用上の注意

※ご使用の前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

■ 設置場所について

- 「通気番ぶち」を取付ける前に、設置スペースやトラップ、製品の形状・寸法を十分に確認し、設置可能かご検討ください。
- 正圧緩和を目的とした通気管(逃がし通気管)および床下排水管には設置しないでください。
- 正圧発生が原因による排水システムのトラブルには、「通気番ぶち」の効果は発揮されません。
- 「通気番ぶち」は、保守・点検が可能な場所に設置してください。

「通気番ぶち」取付け設置例(イメージ図)



※「通気番」は当社製排水用通気弁を示します。
※本図は「通気番ぶち」および「通気番」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。

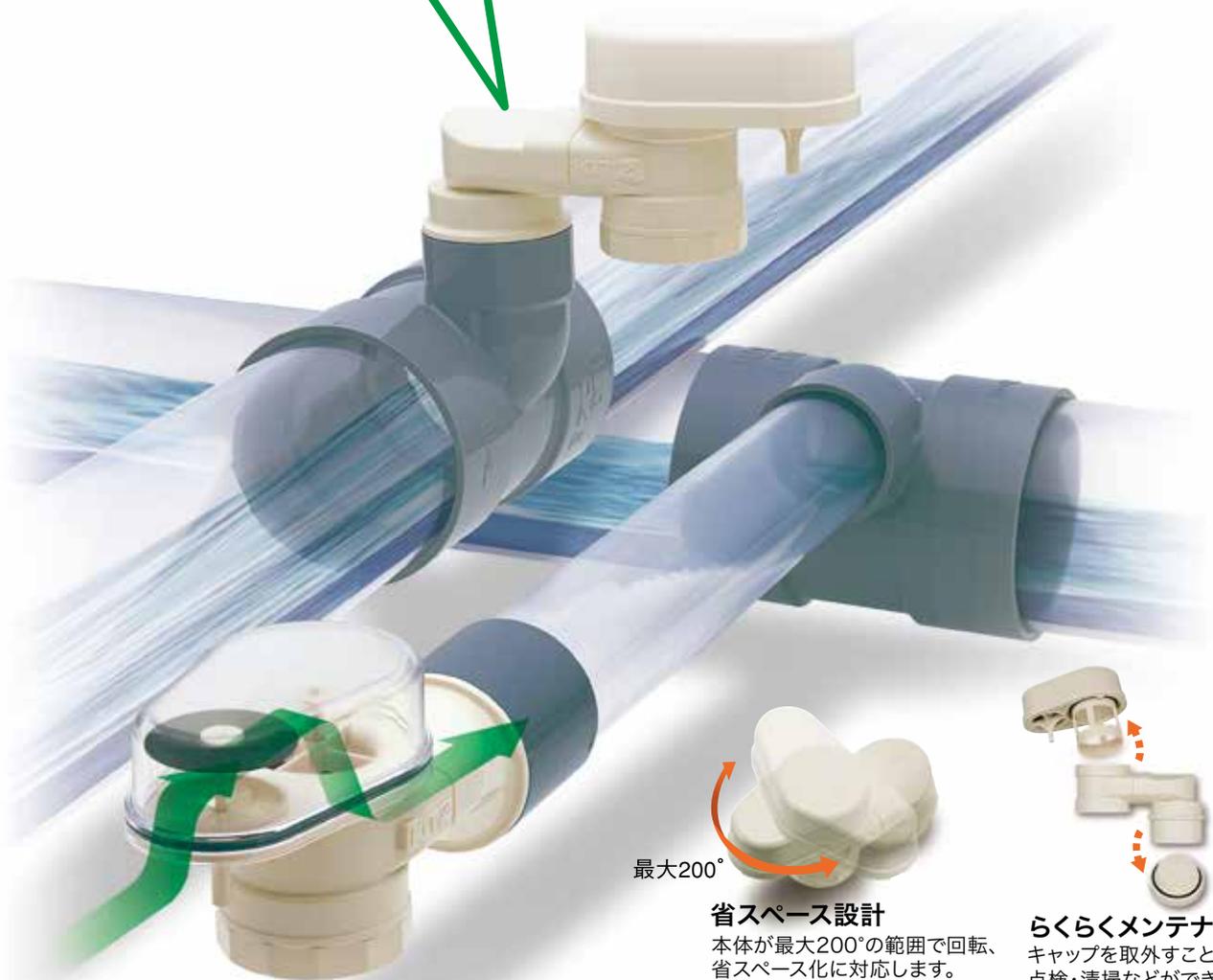
■ 施工について

- 「通気番ぶち」は、必ずドーム天面が水平になるように取付けてください。水平以外で取付けるとジスクが正常に作動しません。
- 配管工事終了後、排水管内に水を流して、接合部および袋ナットから水漏れのないことを確認してください。
- 配管の切断端部は鋭利にならないようにしてください。パッキンなどが傷付き水漏れの原因となります。
- 袋ナットは樹脂製ですので、締めすぎないようにしてください。
- 接続に接着剤を使用するときは、塩ビ管継手側に塗布してください。やむを得ず「通気番ぶち」に塗布する場合は、接着剤が内部に入らないように十分注意してください。接着剤が「通気番ぶち」内部に入ると、ジスクが正常に作動しません。また、はみ出た接着剤はウエスなどできれいに拭き取ってください。(AAVP-H40のみ)
- 排水管の詰まりや逆流・二重トラップ等で排水が流れにくい場合は、それらの障害を取除いてください。通気以外の障害があると「通気番ぶち」は正常に作動しません。

通気番マルチ

あっちこっちマルチに通気 設置場所も自由自在

通気弁と逆止弁ダブルシールで臭い・水漏れをブロック、
設置環境に合わせて「立て出し型」と「水平取出し型」をご用意しました。
通気分岐継手との組合せで設置場所も自由自在です。



最大200°

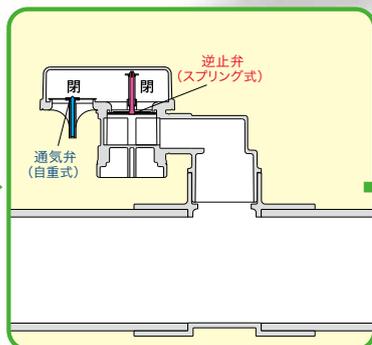
省スペース設計

本体が最大200°の範囲で回転、
省スペース化に対応します。

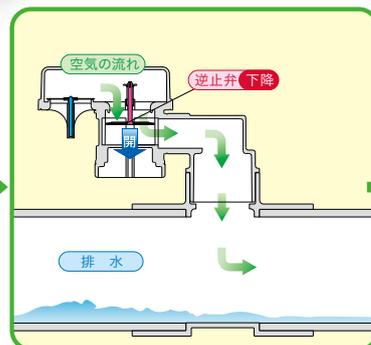
らくらくメンテナンス

キャップを取外すことで、
点検・清掃などができます。

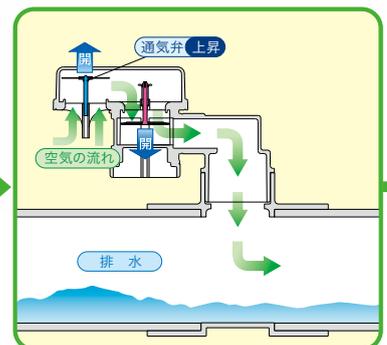
作動原理



①通常時 逆止弁はスプリングにより、通気弁は自重により閉止状態にあります。
(大気圧)



②排水開始 排水管内に負圧が発生することによって逆止弁が開きます。
(負圧発生)



③排水中 ②とほぼ同時に通気弁が連動して開き、空気を取り込みます。
(通気中)

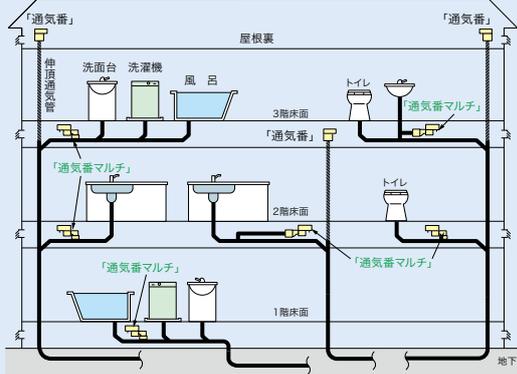
排水終了①へ

製品記号: AAVM
(室内用/本体色: アイボリー)

低位置設置型 排水用通気弁



「通気番マルチ」取付け設置例(イメージ図)



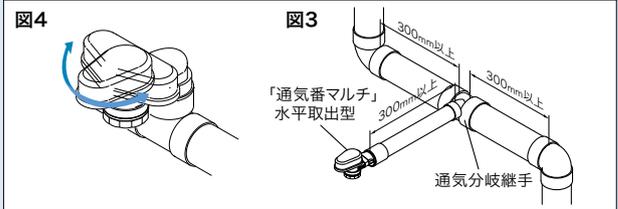
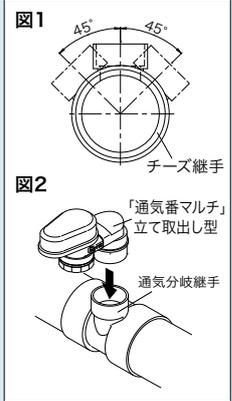
※「通気番」は当社製排水用通気弁を示します。
※本図は「通気番マルチ」および「通気番」の設置例を解説するための図です。
排水システム全体の形態は適切な表現ではありません。

⚠ 使用上の注意

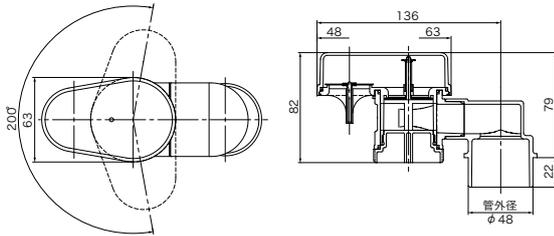
※ご使用前に、必ず製品同梱の取扱説明書をお読みください。

設置場所について

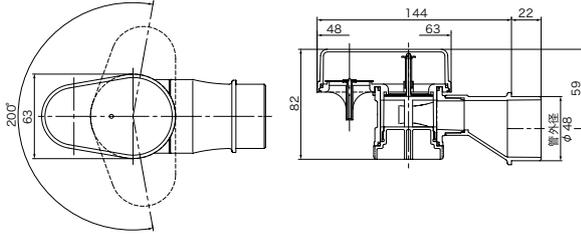
- 「通気番マルチ」は、空気の流入がスムーズな場所に設置してください。密閉度が高く、容積の小さなパイプシャフトなどに設置せざるを得ない場合は、通気管断面積に対して2倍以上の空気流入口(通気口)を設けてください。
- 床下などの隠蔽部に設置する場合は、必ず点検口を近くに設けてください。
- 寝室・リビングルーム等に隣接する屋内のパイプシャフトに設置する場合は、流水音に対する防音対策を施してください。
- 正圧緩和を目的とした配管には設置しないでください。「通気番マルチ」は吐出し機能がありませんので、配水管内の正圧を緩和することはできません。
- 「通気番マルチ」の周辺配管(横走り通気管含む)は、逆勾配や二重トラップ等がないように正しく配管してください。誤った配管では十分な性能を得られない恐れがあります。
- 排水横枝管から通気管を取り出す場合は、付属の通気分岐継手を使用してください。市販の継手を使用する場合は、排水管断面の垂直中心線上部から45°以内の角度で取り出してください。(図1)なお、通気分岐継手は受け口を垂直上向きにして使用することが出来ます。(図2)
- 通気分岐継手を汚水配管(トイレ排水)で使用する場合は、通気管への汚物・トイレペーパーの侵入を防止するため、継手の上流・下流に300mm以上の直管部を設けてください。(図3)雑排水配管で使用する場合は、設置位置の制約はありません。
- 水平取出し型を横走り通気管に直接接続する場合は、分岐から300mm以上離して設置してください。(図3)
- 「通気番マルチ」はドーム部が回転(最大200°)しますので、接続近くの配管を支持してください。(図4)



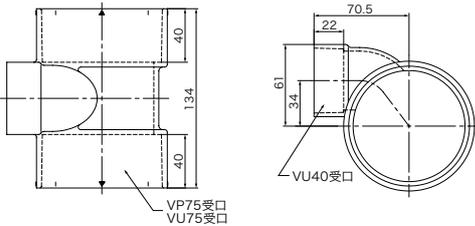
● 立て取出し型 製品記号: AAVM-VP (VP管用)
AAVM-VU (VU管用)



● 水平取出し型 製品記号: AAVM-FP (VP管用)
AAVM-FU (VU管用)



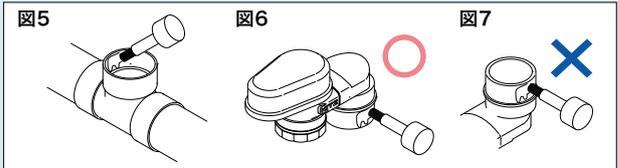
● 通気分岐継手 ※VP75受口の通気分岐継手は、AAVM-VP・AAVM-FPに同梱されています。
※VU75受口の通気分岐継手は、AAVM-VU・AAVM-FUに同梱されています。



単位: mm

施工について

- 継手と「通気番マルチ」の接合は、塩ビ管用接着剤を用いて空気漏れのないように受け口及び接続部の全周に塗布し、塗布後速やかに挿入してください。接合は規定の時間挿入力を保持し、はみ出した接着剤はウエス等で拭き取ってください。(図5、6)
- 「通気番マルチ」に接着剤を塗布するときは、接着剤が内部に入らないようにしてください。逆さなどで塗布して接着剤が内部に入るとジスクが正常に作動しません。(図7)



- 排水管の詰まりや逆流で排水が流れにくい場合は、それらの障害を取除いてください。通気以外の障害があると「通気番マルチ」は正常に作動しません。

■ 主要部品材料

部品名	材料名	部品名	材料名
ベース	ABS樹脂	ドーム	ABS樹脂
ジスク*	EPDM	カバー	ABS樹脂
ジスクホルダ*	ABS樹脂	ストッパー	ABS樹脂
キャップ	ABS樹脂	リング	NBR
接続部	ABS樹脂	ばね	SUS304-WPB
通気分岐継手	PVC-U		

※通気弁・逆止弁とも同じになります。

■ 種類・適合管

製品記号	種類	適合管
AAVM-VP	立て取出し型	VP管用
AAVM-VU	立て取出し型	VU管用
AAVM-FP	水平取出し型	VP管用
AAVM-FU	水平取出し型	VU管用

これまでの通気システムの問題を

これまでの集合住宅は、
生活污水管内や雑排水管内の通気を屋外で行うために
外壁の通気口や屋上でのハト小屋の設置など、
建物の外観を損なうばかりでなく、様々な問題が発生します。



通気番シリーズが解決します。

KITZの「通気番」シリーズで、
外観もスッキリ、設計の自由度も高まります。
もちろん高い気密性により、管内の臭気が外部に漏れることもありません。
暮らしに新たな価値を発見する新提案です。

悪臭を漏らさない

積雪による閉塞がない

防水処理も不要



イメージ図

- ◎屋根や外壁を貫通することなく、またハト小屋などの設置や防水処理も不要ですので、建物の美観を壊さず、通気工事が行えます。
- ◎高い気密性により、管内の臭気が屋内へ漏れるのを防ぎ、快適空間を守ります。

本社〒105-7305 東京都港区東新橋一丁目9番1号
東京汐留ビルディング**国内営業本部**

■北海道支店

北海道営業所 ☎011-708-6666

■東北支店

東北営業所 ☎022-224-5335

■北関東支店

北関東営業所 ☎048-651-5260

新潟営業所 ☎025-243-3122

■東京支社

東京第一営業所 ☎03-5568-9220

東京第二営業所 ☎03-5568-9220

千葉営業所 ☎043-299-1706

横浜営業所 ☎045-253-1095

■中部支社

名古屋第一営業所 ☎052-204-1061

名古屋第二営業所 ☎052-204-1062

東海営業所 ☎050-3649-3002

北陸営業所 ☎076-492-4685

甲信営業所 ☎0266-71-1441

■大阪支社

大阪第一営業所 ☎06-6541-1178

大阪第二営業所 ☎06-6533-1715

■中国支店

広島営業所 ☎082-248-5903

岡山営業所 ☎086-226-1607

■九州支店

九州営業所 ☎092-431-7877

■給装営業部

給装第一営業所 ☎03-5568-9222

関西給装事務所 ☎06-7636-1061

特販グループ ☎03-5568-9222

■機械装置営業部

機械装置第一営業所 ☎03-5568-9221

ビジネスプロモーションセンター

■ビルシステム事業推進部

設備グループ(東京) ☎03-5568-9223

設備グループ(大阪) ☎06-6533-0350

計装グループ ☎03-5568-9224

海外事業推進部 ☎050-3649-2202**プロジェクト統括部**

■プロジェクト営業部

プロジェクト第一営業所 ☎03-5568-9240

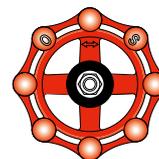
プロジェクト第二営業所 ☎06-7636-1060

調節弁営業所 ☎03-5568-9241

⚠️ ご注意

本カタログに記載する製品の仕様・性能数値は、当社における設計計算と社内試験、製品使用実績、及び公的規格・仕様に基づいており、当該製品の一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして掲示するものです。記載使用条件を外れて、また、特殊な使用条件下で当該製品をご使用される場合は、事前に当社の技術的アドバイスを受けるか、ユーザー各位の責任の基に、性能確認のための研究と評価を行うことが必要です。この手続きを経ずに、物的・人的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねます。なお、本カタログは、出来得る限りの注意を以て編集しておりますが、万一、ご不審な点やお気づきの点などがありましたら当社までご連絡願います。また、本カタログに記載する情報は、誤りの訂正、不十分な内容の補足・改善、製品性能の改善、設計変更、製品の生産中止等、当社が必要とする事由により、予告なく改訂されます。このことにより、本版以前に刊行した当該製品カタログ版は無効となります。お手元のカタログの裏面に発行コードNo.が記載されております。製品選定の際には、当社まで最新版であるかをご確認ください。

日本で最初に ISO 9001 認証取得

<https://www.kitz.co.jp>

菊ハンドルは信頼されるバルブのブランド「KITZ」のシンボルです

— 取扱店 —



この印刷物は、環境に配慮し、植物油インキを使用しています。

2411①MZ